



夏休みラスト、高めよう、生き抜く力

2024年8月24日、南部子育て支援センターにて「夏休み小学生対策講座」を実施しました。

「守られる人」から「守る人へ」...食の大切さや非常時の対応、日頃の備えについて考える機会になりました。

① 防災クッキング 小学生対象のため、カセットコンロ、湯せん調理の解説からスタートし、非常時でも温かい手作りのメニューと作り方を紹介しました。ローリングストック法(常に一定量の食料を家に備蓄しておく方法)も説明しました。「ほ〜」「へ〜」「めっちゃ楽やん」とのつぶやきも聞こえました。



食べる力=生きる力 に繋がります

ままごとセットから鍋を持ってきて見入る最年少参加者さん

出来上がりの品々に興味津々

② 水消火器での消火体験 水消火器(水を使う訓練用消火器)を使い、プレイハウスを的に消火体験をしました。



消火器の使い方を説明後、消火訓練。逃げ道を確認してから、火の根本を狙って消火します。

安定した消火体勢に拍手喝さいの最年長参加者さん

姉弟の連係消火

火災発生時は、安全な避難の次に初期消火

③ 簡易担架での搬送体験 物干し竿2本と毛布の簡易担架、毛布のみの簡易担架の2種類を体験しました。

◎物干し竿2本と毛布で作った簡易担架

運搬時は掛け声、同時に持ち上げ。運ぶ時は足元を前方に。

◎毛布のみの簡易担架

負傷者を右に向けて、毛布を挟み、左に向、毛布を挟む。上向きにし、毛布の両端を硬く、くるくるロール。重めの負傷者は6人で運ぶ。



女性分団員が作り方と運搬ポイントを説明後、実際に簡易担架を作って運搬しました。

毛布のみの簡易担架は「ハンモックみたいな乗り心地」とのことでした。

避難訓練は、子どもの頃にもありましたが、防災について学習したことがありますか？日本各地で自然災害が発生しています。「災害から生き抜く力」を育む防災教育の重要性はますます大きくなっています。

お問合せ 播磨町企画総務部 危機管理課
電話番号: 079-435-0991

播磨町「女性分団

検索

私たちの活動、けすぞう新聞 [はこちら](#)

